

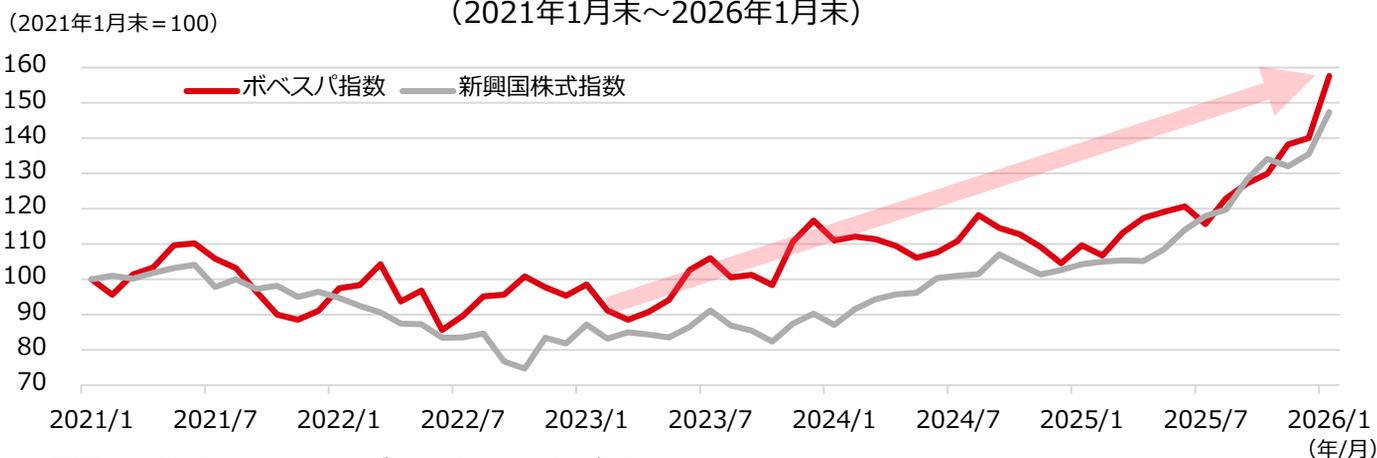
最近のブラジル株式市場の上昇と投資環境について

HSBCアセットマネジメント株式会社

2026年2月

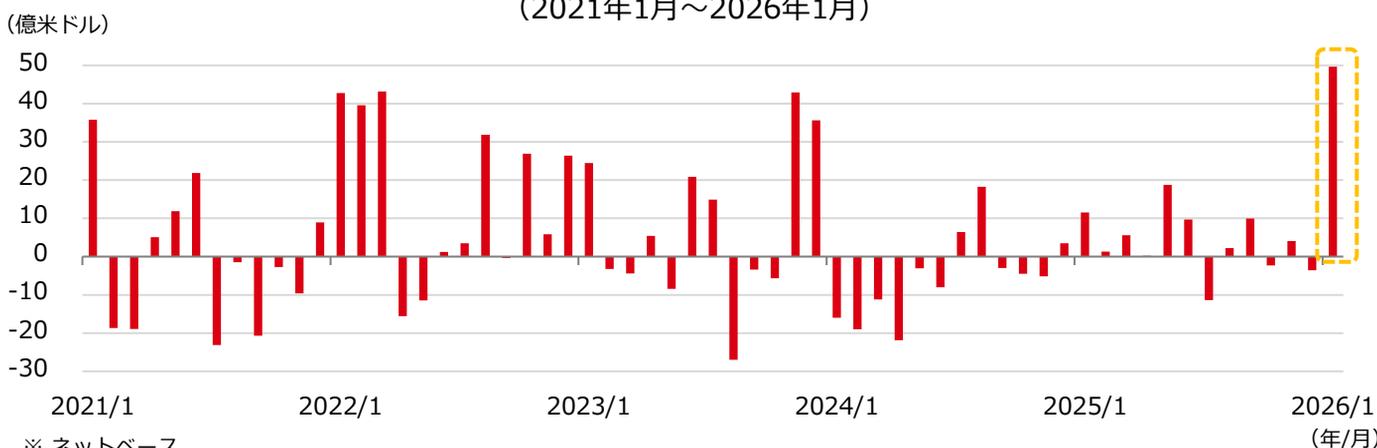
- ◆ ブラジル株式市場は2023年3月以降、上昇基調にあります。特に2025年8月以降においては、米国の利下げ観測やその後の利下げサイクルの再開に伴い世界的にリスク選好が強まり、ブラジル株式市場は騰勢を強めています。
- ◆ 資金フローに関しては、2025年は海外投資家からの概ね安定的なブラジル株式市場への資金流入が見られました。さらに本年も、ブラジルの利下げ観測、資源価格の上昇、米ドル安などを背景に、海外投資家からの大幅な資金流入が続いています。

ブラジル株式市場と新興国株式市場の推移
(2021年1月末～2026年1月末)



※ 新興国株式指数はMSCIエマージング・マーケット・インデックス
出所：LSEGのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

海外投資家によるブラジル株式市場への資金流入
(2021年1月～2026年1月)



- ◆ 以下の3つの要因により、ブラジル株式市場のさらなる上昇が期待されます。

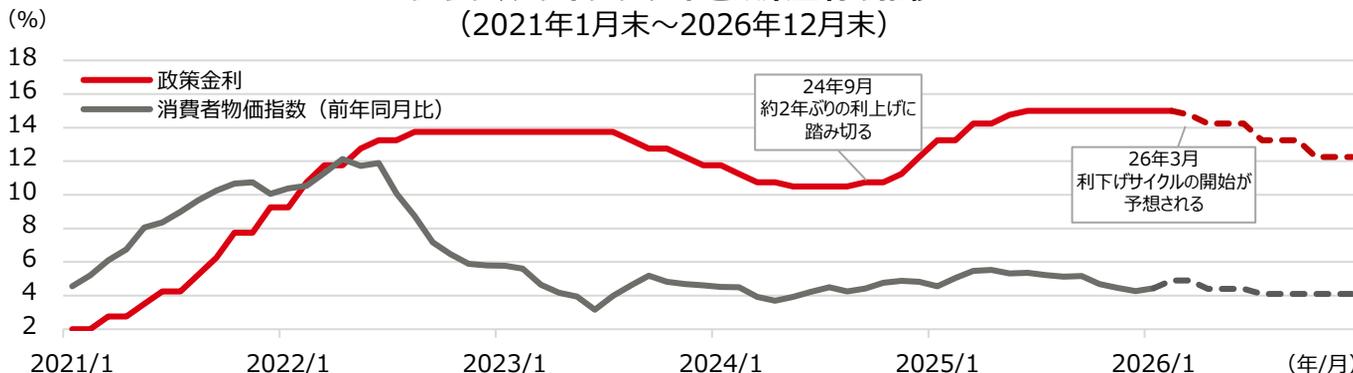
- 1 良好な経済環境
- 2 妙味あるバリュエーションと高い利益成長率見通し
- 3 通貨レアルの好転

1 良好な経済環境

インフレの落ち着きを背景に利下げ観測が高まる

- ◆ 2025年下半年期においてインフレ率が低下傾向にあるため、ブラジル中央銀行は本年3月の金融政策決定会合にて0.25%の利下げに踏み切る可能性が高まっています。
- ◆ 経済活動は引き続き活発化しているうえ、失業率の低下傾向など雇用環境の改善も続いており、ブラジル経済は順調に推移していると考えます。

ブラジルのインフレ率と政策金利の推移 (2021年1月末～2026年12月末)



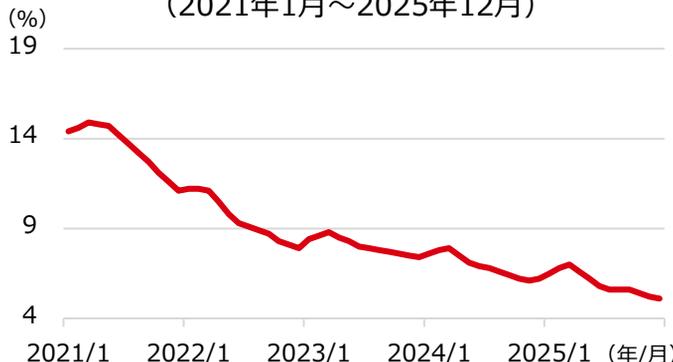
注：点線はHSBCグローバルリサーチの予想（政策金利は2026年3月以降、消費者物価指数は2026年2月以降が予想。政策金利は2026年2月3日時点、消費者物価指数は2026年1月5日時点）。

出所：LSEG、HSBCグローバルリサーチのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

ブラジルの経済活動指数の推移 (2021年1月～2025年11月)



ブラジルの失業率の推移 (2021年1月～2025年12月)



出所：LSEGのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

成長減速から安定的なプラス成長へ

- ◆ 2024年第4四半期以降、経済成長は減速していますが、2025年第4四半期は2.2%、本年は通期で2%と安定したプラス成長が続くと予想されます。
- ◆ 堅調な経済に加え、利下げサイクルの再開への期待などから、今後も株式市場への資金流入が続くものと考えます。

ブラジルのGDP成長率の推移 (2021年第4四半期～2026年第4四半期、2025年第4四半期以降は予想)



※2025年第4四半期以降はHSBCグローバルリサーチの予想（2026年1月5日時点）

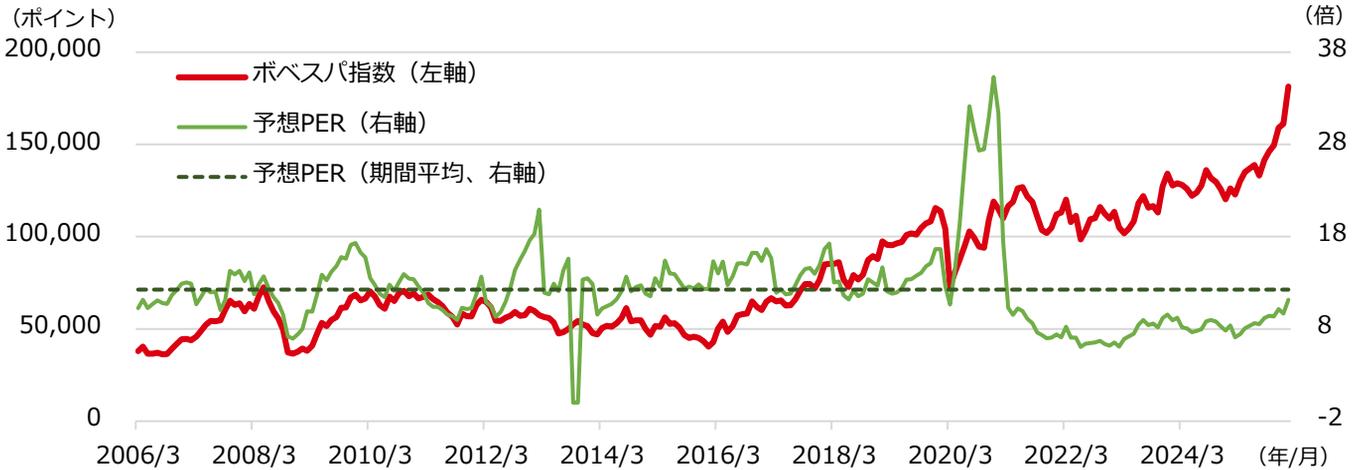
出所：LSEG、HSBCグローバルリサーチのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

2 妙味あるバリュエーションと高い利益成長率見通し

過去平均に対して引き続き割安感があるブラジル株式

- ◆ ブラジル株式市場は本年1月に最高値を更新しましたが、株価は引き続き妙味ある水準と言えます。
- ◆ 本年1月末時点の予想株価収益率（PER）は11.2倍と、2006年3月以降の平均（12.3倍）に対して引き続き割安な水準にあります。

ブラジル株式市場とバリュエーションの推移
(2006年3月末～2026年1月末)

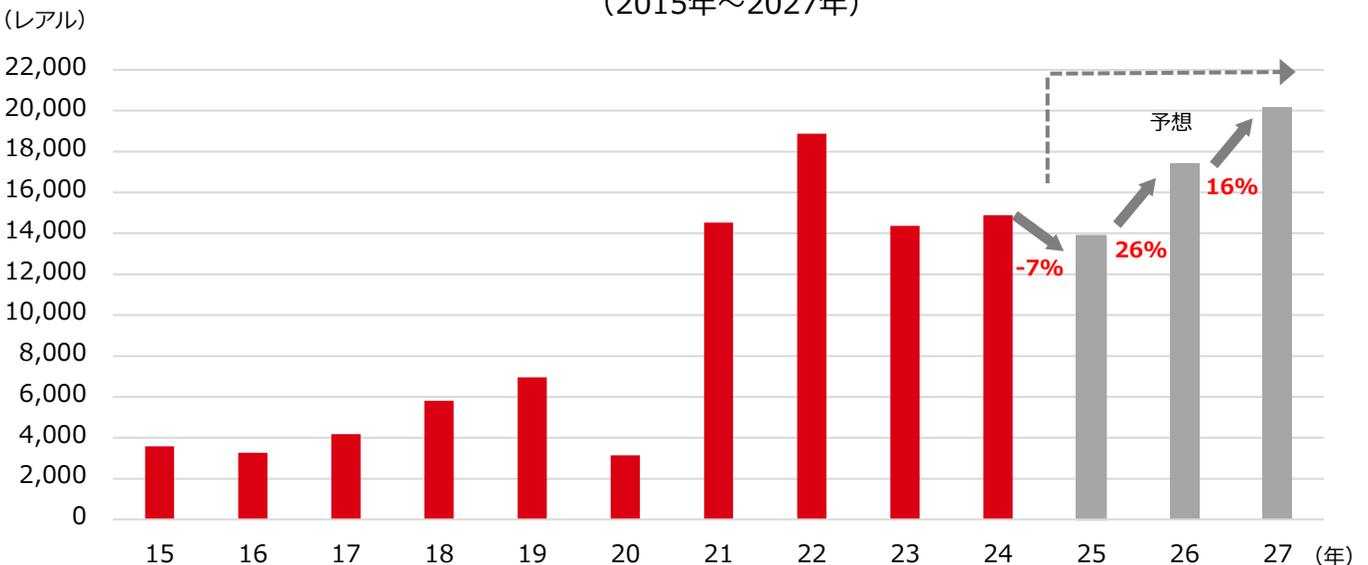


出所：ブルームバーグのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

2026年および2027年の企業の利益成長率は2桁の大幅回復へ

- ◆ ブラジル株式の1株当たり利益（EPS）成長率に関して、高金利環境による内需の伸び悩み、米国の不確実な貿易政策に伴う輸出セクターへの悪影響などから、2025年はマイナスに転じると予想されます。しかし、利下げサイクルの開始や堅調な景気見通しなどを背景に、2026年および2027年は2桁のプラスの利益成長率が見込まれます。

ボエスパ指数の1株当たり利益（EPS）の推移
(2015年～2027年)



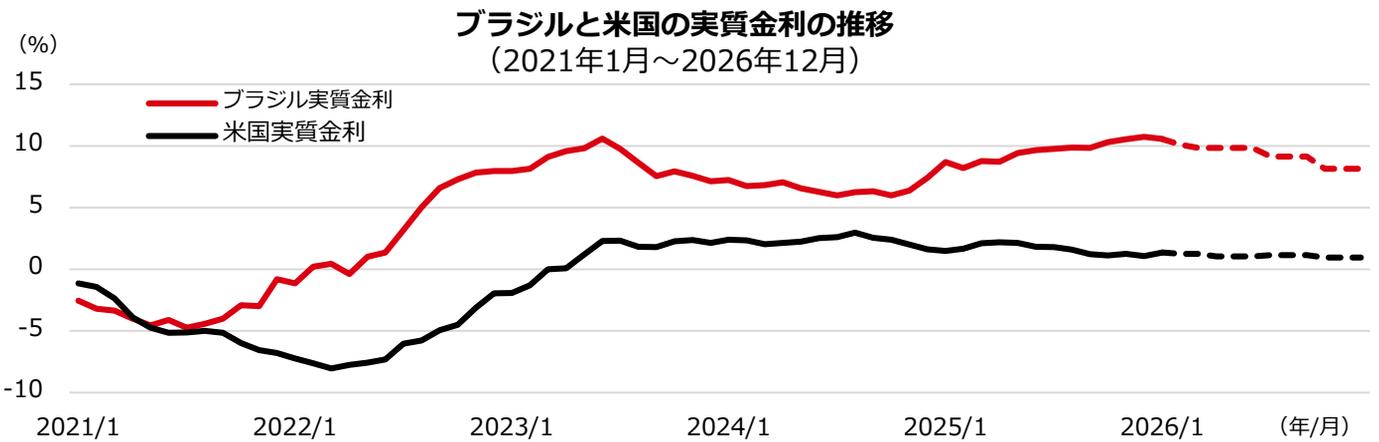
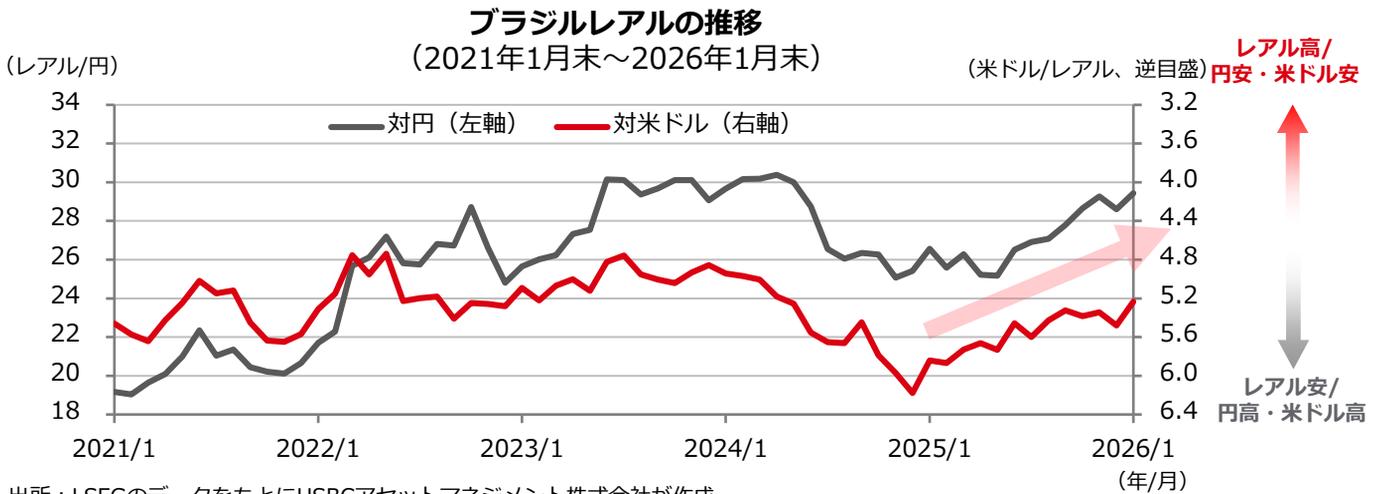
※各年末値、2025年以降はブルームバーグが集計したアナリスト予想値（2026年2月10日時点）

出所：ブルームバーグのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

3 通貨レアルの好転

ブラジルの高い実質金利がレアルにとり好材料

- ◆ ブラジルレアルの好転が鮮明になっています。特に対米ドルでは2025年以降、米ドルの割高感や米国の金融緩和などから上昇基調に転じています。
- ◆ 今後、ブラジルは利下げに踏み切る一方で米国では政策金利を据え置く可能性があると予想されているものの、インフレ率を考慮した実質金利では米国と比べてブラジルが高水準を維持し、海外投資家からのブラジルレアル買いの需要も続くと考えます。
- ◆ また、海外投資家からのブラジル株式への資金流入もブラジルレアル買い（通貨高）の要因になり、株高・通貨高の好循環が継続すると見えています。



※実質金利：政策金利 - 消費者物価指数（前年同月比）

注：点線はHSBCグローバルリサーチの予想（政策金利は2026年3月以降、消費者物価指数は2026年2月以降が予想。政策金利は2026年2月3日時点、消費者物価指数は2026年1月5日時点）。

出所：LSEGのデータをもとにHSBCアセットマネジメント株式会社が作成

一方、本年10月のブラジル大統領選を巡る動向には留意が必要

- ◆ 足元の世論調査では、引き続きルラ現大統領の優勢が報じられていますが、右派陣営のボルソナロ前大統領の長男フラビオ氏が追い上げを見せています。大統領選挙を巡る不透明感が強まれば、ブラジルの金融市場に影響を及ぼす可能性もあり、今後の動向には留意が必要です。

留意点

【当資料に関する留意点】

- ◆ 当資料は、HSBCアセットマネジメント株式会社（以下、当社）が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買、金融商品取引契約の締結に係わる推奨・勧誘を目的とするものではありません。
- ◆ 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- ◆ 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- ◆ 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。

<個人投資家の皆さま>

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書（交付目論見書）」および「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認いただきご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.85%（税込）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	運用管理費用（信託報酬） 上限年2.20%（税込）
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。「投資信託説明書（交付目論見書）」、「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」等でご確認ください。

- ◆ 上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。
- ◆ 費用の料率につきましては、HSBCアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。
- ◆ 投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

HSBCアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/日本証券業協会



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.co.jp



電話番号 03-3548-5690

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）